

ひたちなかテクノ第 31号  
令和 8 年 6 月 30 日

資材・外注・購買担当者 殿

株式会社ひたちなかテクノセンター  
代表取締役社長 飯塚 博之  
(公印省略)

令和 8 年度発注企業実態調査について (依頼)

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。



弊社は、国、茨城県等の出資により平成2年に設立された産業支援機関です。

平素より、格別の御支援と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、茨城県では、企業間取引を促進させるため、毎年、発注企業実態調査により中小企業支援に必要なデータの収集を行っており、茨城県の補助事業を実施する公益財団法人いばらき中小企業グローバル推進機構から委託を受けて実施しております。

つきましては、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、別紙調査票(A3判1枚)に御記入のうえ、令和 8 年 7 月 2 4 日 (金) までに返信用封筒、Web回答、メール添付またはFAXにより御返送・御返信くださいますよう、よろしくお願いいたします。

なお、本調査の記載事項については弊社が適切に管理し、本調査の目的以外には使用しないことを申し添えます。

本調査は同封の調査票への記入以外でも回答が可能です。	
スマートフォン等から Web 回答	Web から調査票をダウンロード
 リンク先：Google フォーム	<input type="radio"/> ひたちなかテクノセンター <a href="https://www.htc.co.jp">https://www.htc.co.jp</a> <input type="radio"/> スマートフォン ・タブレット等用 QR コード  <input type="radio"/> リンク先：弊社ホームページトップ⇒お知らせ ⇒令和 8 年度発注企業実態調査⇒調査票

《E-mail返信先 及び お問合せ先》

〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町38番地

(株)ひたちなかテクノセンター

企業支援部経営基盤支援グループ 担当 高山

TEL 029-264-2242

※E-mail: [kiban@htc.co.jp](mailto:kiban@htc.co.jp)

ひたちなかテクノセンターは、国・茨城県等の出資により設立された産業支援機関です



### 発注企業実態調査

リンク先：Web回答用Googleフォーム

PCダウンロード用URL：https://www.htc.co.jp

【記入上の注意】

※メール回答送付先：kiban@htc.co.jp

- 1 本調査の記載事項については弊社が適切に管理し、本調査の目的以外に使用することはありません。
- 2 調査時点：令和8年7月1日現在
- 3 回答は、該当する選択肢を○や□で囲む、又は問～の下欄に数字等を記入してください。
- 4 調査票の回答をメールで送付、又は、Web回答することも可能です。詳細は、同封の調査依頼文をご確認ください。

企業名			
所在地			
従業員数	全体名 (当事業所名) ( )	資本金	円
記入者	所属 (役職)	氏名	
TEL	( )	FAX	( )
E-mail			
自社の主要生産品目	(1) 自動車・輸送用機器 (2) 機械・プラント (3) 電子・電気機器 (4) 精密・医療機器 (5) 印刷・事務機器関連 (6) 情報サービス・通信 (7) 鉄鋼・金属 (8) 繊維・化学・薬品・化粧品 (9) 建設・住宅 (10) 食品 (11) スポーツ・玩具 (12) その他 ( )		
主要製品名	生産比率 (%)	生産の現況	今後の見通し
		昨年同相比	6か月先の見通し
		(1) 増加 ( %) (2) 減少 ( %) (3) 横ばい	(1) 増加 ( %) (2) 減少 ( %) (3) 横ばい (4) 見通し難
		(1) 増加 ( %) (2) 減少 ( %) (3) 横ばい	(1) 増加 ( %) (2) 減少 ( %) (3) 横ばい (4) 見通し難
		(1) 増加 ( %) (2) 減少 ( %) (3) 横ばい	(1) 増加 ( %) (2) 減少 ( %) (3) 横ばい (4) 見通し難
生産全体	100%	(1) 増加 ( %) (2) 減少 ( %) (3) 横ばい	(1) 増加 ( %) (2) 減少 ( %) (3) 横ばい (4) 見通し難



問9	<b>今後の外注方針について(複数回答可)</b> (1) 内製化を進めていく (2) 外製化を進めていく (3) 完成品購買を進めていく (4) 特定企業への集中発注を進めていく (5) 複数の協力工場へ分散発注していく (6) 発注部品のユニット化を進めていく (7) 設計まで含めて発注していく (8) 新規協力工場を開拓していく (9) その他 ( )
問10	<b>外注先企業への要望について(複数回答可)</b> (1) 生産コストの削減 (2) 技術力の向上 (3) 納期の遵守 (4) 企画提案力 (5) 設備投資の強化 (6) 品質管理能力の向上 (7) 小ロット生産体制の確立 (8) ユニット品への対応 (9) 経営者意識の向上 (10) 人材確保及び育成 (11) 後継者の確保及び育成 (12) 取引先の開拓(自立) (13) 国際認証規格(I S O)の取得 (14) 環境への配慮 (15) 電子商取引への対応 (16) 海外展開(工場進出等) (17) その他 ( )
問11	<b>輸出について</b>
	<b>1 製品・部品の輸出について</b> (1) 輸出している(直接) (2) 輸出している(間接) (3) 輸出していない <b>2 輸出量の変化(前年同月比)(上記「製品・部品の輸出について」で(1)又は(2)と回答した方)</b> (1) 増加した( ) (%) (2) 減少した( ) (%) (3) 横ばい <b>3 工場全体におけるおおよその輸出割合(上記同様)</b> (1) 10%以下 (2) 11~30% (3) 31~50% (4) 51~70% (5) 71~90% (6) 91~100% (7) 輸出なし <b>4 主な輸出地域(上記同様)</b> (1) 北米( ) (%) (2) ヨーロッパ( ) (%) (3) 中国( ) (%) (4) 中国を除くアジア( ) (%) (5) その他( ) (%)
問12	<b>生産拠点の海外進出について</b>
	<b>1 進出状況について</b> (1) 既に進出している (進出先国名: 、主な製造品目等: ) (2) 進出する具体的な計画がある (3) 進出について検討中 (4) 海外進出はしない
問13	<b>海外からの部品調達について</b>
	(1) すでに調達している (2) 将来調達する予定 (3) 現在検討中 (4) 調達しない ↓ 調達割合 ( ) (%) 主な調達品目 ( ) 主な調達先の国名 ( )
問14	<b>問13において(1)「すでに調達している」と回答された方のみ御記入ください。</b>
	<b>1 今後の海外からの部品調達について</b> (1) 拡大していく (2) 現状を維持する (3) 縮小して国内回帰を進める
問15	<b>貴社における最近の経営課題について</b>
	(1) 原油・原材料価格の高騰 (2) 人材確保 (3) 物流コストの増加 (4) 価格への転嫁(コスト増加分) (5) 人件費の増加 (6) 新たな設備投資(IoTを含む) (7) 円安の進行 (8) 材料調達 (9) その他 ( )

問16	中東(イラン)情勢に伴う影響について
<p>※中東(イラン)情勢に伴う影響についてお尋ねします。(回答期間中に環境の変化があった場合は、変化を踏まえてお答えください)</p>	
<p><b>1 影響の有無について</b></p>	
<p>(1) 非常に大きい(事業継続に影響)                      (2) 大きい(利益に大きく影響)                      (3) 中程度(コスト増だが対応可能)  (4) 小さい                      (5) 影響なし                      (6) 分からない</p>	
<p><b>2 最も大きな影響を受ける分野はどれですか？(複数回答可)</b></p>	
<p>(1) エネルギーコスト(燃料・電力)                      (2) 原材料調達                      (3) 物流・輸送  (4) 人件費                      (5) 為替変動                      (6) 売上(需要減少)  (7) その他 ( )</p>	
<p><b>3 エネルギー価格上昇が与える影響は？</b></p>	
<p>(1) 事業継続が困難になるレベル                      (2) 利益が大きく減少  (3) 一部コスト増で対応可能                      (4) ほぼ影響なし</p>	
<p><b>4 現在の調達体制について最も近いものはどれですか？</b></p>	
<p>(1) 海外の特定地域に大きく依存                      (2) 海外の複数地域に分散している  (3) 国内中心                      (4) 分からない</p>	
<p><b>5 対応策として実施・検討していること(複数回答可)</b></p>	
<p>(1) 調達先の多様化                      (2) 在庫の積み増し  (3) 価格転嫁(値上げ)                      (4) 生産拠点の見直し  (5) エネルギー効率の改善  (6) その他 ( )</p>	
問17	<p><b>今後、県及び産業支援機関の施策・事業に期待することはどのようなことですか(複数回答可)</b></p>
<p>(1) 中小企業とのマッチング(新規取引先開拓)                      (2) 新技術・新工法など提案型中小企業とのマッチング  (3) 税制の優遇                      (4) 新規立地のための用地紹介  (5) 研究開発型の中小企業の育成                      (6) 公設研究機関等とのマッチング(シーズの紹介等)  (7) 海外展開支援                      (8) 人材育成の支援  (9) 物流網等のインフラ整備(高速道路、一般道、港湾等)  (10) その他 ( )</p>	
<p><b>茨城県及び産業支援機関に対する要望等 *御意見・御要望等がありましたら御記入ください。</b></p>	
<p> </p>	